

〈 新型コロナウイルスが落ち着くまでの当院の対応 〉 2020年7月

- ・咳、発熱（37.5℃以上）、味覚異常、嗅覚異常のある方はご遠慮下さい。
- ・危機感を持って3密（密接、密集、密閉）回避し接触率を8割減にキープしましょう。
- ・換気扇を常時回しておりますので、寒いときがあるかもしれませんがご了解下さい。
- ・診察せずに薬のみの処方では医師法違反になりできません。

1. マスクを必ず着用してください（来院者は全員）。

2. マスクは外さないで下さい。

マスクを外したり不用意に触れることで感染しやすくなります。

マスクの内側の診察は当面出来ませんので御了承下さい。顔の患部を見て欲しい方は、自宅で患部の写真を撮ってきて下さい。大声で泣き叫んだり、暴れたりするお子さんは大量のエアロゾルを発生します。飛沫感染の危険が高まるため、イボなどの処置は出来ないことがあります。抑え込みは濃厚接触になります。

3. 診察前、診察後、離院時には必ず手洗いをしてください。

4. コロナウイルスはどこにでもいる可能性があります。ご自身の手はいつも汚染されているものと思って行動してください。

最も感染の危険性の高いのは病院です。今でなくても良い内容の受診は控えましょう。症状がないのに感染力を持っている方も相当数います。ドアノブや手すりなど不用意に触れたものが汚染されている可能性もあります。手洗いを励行しましょう。そして何よりご自身が感染者にならないよう、また感染拡大に加担しないよう、お互いに注意しましょう。

5. 医院に滞在する時間をできるだけ短くしましょう。

この困難な時期を乗り切る為には私たちだけではなく、すべての皆様のご協力が必要です。他人事と思わず、ご自身や家族の健康を守るためにご協力をお願い致します。

春日部ヒフ科医院 院長